

『より良い収穫を目指す』には『ファイト・シリーズ』

葉や茎を硬く丈夫にし、
抵抗力・肥大力を向上させます

使用方法

【オーツ】 + 【カル】
1000倍液 1000倍液
混用散布※
〈農薬防除にあわせて〉
(散布液量100~150リットル/10アール)

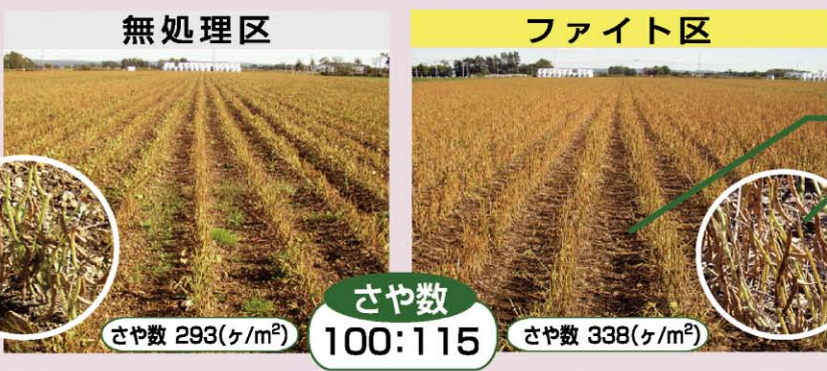


※混用散布：葉がしっとり濡れる程度

マメ **ポイント** 収穫量の決め手は「さや数」



ファイト
開花前後の散布 → 花落ちを防ぎ
さや付きを良くします



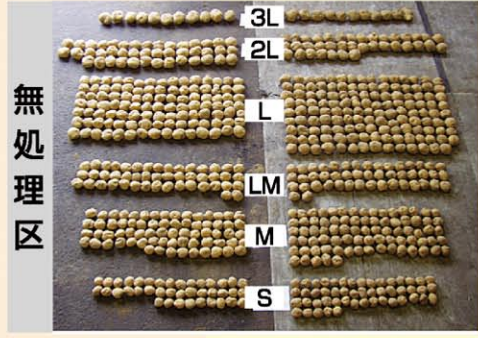
使用時期	使用目的
1 着蕾期	開花の充実
2 開花初期	さや付きの向上
3 開花期 上記の7~10日後	糖の転流促進 歩留まり向上

雑草が少ない
さや付きが多い

試験地：石狩地区

処理区では地上部の生育が順調で、さや付きが多い結果となった。また生育期に茎葉が良く茂っていたため、葉の陰となった畝間(うねま)の雑草の発生も少なかった。

バレイショ **ポイント** 過繁茂を抑え光合成を最大にすること



ファイト
開花前後の散布 → 玉揃いと
肥大を促進
抵抗力をアップ

使用時期	使用目的
1 着蕾期	糖の転流促進
2 開花初期	初期肥大を良くする 病害抵抗性向上
3 開花期 ②の7~10日後	歩留まり向上

◆種イモの場合は、イモの数を増やす(ストロンの数を増やす)目的でやや早めの散布をお勧めします。

タマネギ **ポイント** しっかりした根を張らせ 太く丈夫な茎にすること



ファイト
肥大期の散布 → 葉の養分を十分に転流
玉揃いを良くします



使用時期	使用目的
1 肥大初期	肥大を良くする 徒長防止
2 肥大最盛期	玉揃い向上
3 倒伏期	糖度アップ 組織の充実

丈夫で太い茎
玉揃いが良い

【肥大型】
育苗期には根張りの良いガッシリ苗を作るために、本葉2~3枚頃から2~3回の散布が効果的です。